

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ホームの運営状況は、運営推進会議や家族会で伝えているが、参加されない家族には内容が伝わりにくくなっている。また、面会に来られる家族には日常生活の様子をお伝えできるが、なかなか来られない家族への報告について課題がある。	ホームを知ってもらう Ⅰ. スタッフを知る Ⅱ. 入居者の生活で伝えたい内容を絞ってお知らせしていく	Ⅰ 玄関ホールにスタッフの顔写真を掲示します。 Ⅱ 毎月発行しているお便りに食事、入浴、余暇時間など、焦点を絞って写真を交えお伝えします。 Ⅰ Ⅱ 共通 責任者からだけでなく、担当するスタッフもご家族と接点を持てるようにします。	3ヶ月
2	14	法人内のグループホームで会議や研修があり、交流する機会を持っているが、法人外での関わりが少ない。	外部研修や介護に関する集まりに参加できる	研修等の開催案内を周知し、参加希望者がいれば勤務調整を行っていきます。 スタッフ個人が何について学びたいか、スタッフ面談で確認したり、会話の中から探っていきます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。